

本館展示室

4.12(土)～6.8(日)

徳川美術館開館90周年記念特別展 国宝 初音の調度

国宝「初音の調度」は徳川美術館の収蔵品の中でも一際、輝きを放つ不朽の名品です。黄金に輝く精緻で豪華な大名婚礼調度、国宝「初音の調度」計70件を全点一挙に公開します。



国宝
初音時絵文台・硯箱(部分)
千代姫所用

6.14(土)～9.7(日)

徳川美術館・蓬左文庫開館90周年記念夏季特別展 時をかける名刀

大名・尾張徳川家に伝来した名刀のなかには、複数の天下人の手を渡り、戦乱をくぐり抜けてきたという輝かしいエピソードを持つ刀剣や、戦功や慶事の祝儀に贈られたという縁起の良いエピソードを持つ刀剣が数多くあります。刀剣の価値・重要性は、こうした由緒によって高められていきました。本展では徳川美術館の所蔵刀剣・刀装を軸として、歴史に名を馳せた武将や大名ら由縁の品々を展示し、歴史的背景の面白さと、作品そのものの美しさの両側面から、刀剣の奥深い魅力を紹介します。



重要文化財 刀 銘 本作長義・・・(以下略)



重要文化財
刀 銘 九州日向住国広作 天正十八年庚子式月吉日平頸長(号 山姥切)
公益財団法人 足利市民文化財団蔵

本作長義×山姥切国広
同時公開企画「ほくちゅうきんせん 伯仲 燦然」
— 6.14(土)～7.27(日) —

※上記日程の土日祝日の来館には、オンラインでの事前予約が必要です。

9.13(土)～11.9(日)

徳川美術館・蓬左文庫開館90周年記念秋季特別展 尾張徳川家 名品のすべて

昭和10年(1935)、徳川美術館は名古屋で開館し、蓬左文庫は東京目白の尾張徳川家邸内に開館ののち、同25年に名古屋市に移管されました。ともに御三家筆頭であった尾張徳川家の収蔵品を守り伝える施設として、活動を続けています。本展では、重要文化財を含む名品と、昭和から令和に至る90年の歩みを物語る関連資料を通して、徳川美術館と蓬左文庫の全貌を紹介します。



重要文化財
紫地葵紋付葵の葉文辻ヶ花染羽織(部分)

※年間を通じて、展覧会名・内容・作品・展示替え期間、入館方法などは変更する場合があります。ホームページなどで必ずご確認の上、ご来館ください。

11.15(土)～12.7(日)

徳川美術館開館90周年記念特別展 国宝 源氏物語絵巻

国宝「源氏物語絵巻」は、日本を代表する最も有名な絵巻の一つです。開館90周年という記念すべき年にあたり、10年ぶりに名古屋の地で全場面を一堂に公開します。



国宝 源氏物語絵巻 柏木(三)

2.7(土)～4.5(日)

特別展 尾張徳川家の雛まつり

大名家の格式を示す気品あふれる雛道具や、明治から昭和にかけての尾張徳川家三世の夫人たちの雛人形が飾られた豪華な雛段飾りをはじめ、春を迎える慶びと華やきに満ちた品々をご堪能ください。



国宝 北条実時像(部分)
称名寺蔵(神奈川県立金沢文庫保管)



有職雛(束帯姿)
貞徳院蔵
(尾張徳川家14代慶勝正室所用)

蓬左文庫展示室

4.12(土)～6.8(日)

企画展 千代姫の華麗なる生涯

将軍家との橋渡し役となり、尾張徳川家の繁栄の基礎を築いた千代姫の生涯を振り返ります。



重要文化財 純金香盆飾り 千代姫所用

11.15(土)～12.14(日)

企画展 徳川林政史研究所連携企画 尾張家臣団

尾張徳川家をささえた家臣たちにスポットを当て、彼らにまつわる歴史資料をもとにその実像に迫ります。



尾張家臣双六
徳川慶慶(尾張家13代)筆

1.4(日)～2.1(日)

企画展 日本の神々 降臨

神の鎮座地や祀る人々、そしてさまざまな祭りに注目し、日本人と神との関係をひもときます。



日光東照宮祭礼図巻(部分)

2.7(土)～4.5(日)

企画展 金沢文庫・蓬左文庫交流展 金沢文庫本

一流離う本の物語 —
日本が世界に誇る古典籍“金沢文庫本”を有する金沢文庫と蓬左文庫両館が連携し、蔵書を守り伝えてきたあゆみを紹介いたします。

- 開館時間/午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館 日/月曜日(祝日・振替休日の場合は翌平日)・年末年始
- 観覧料/一般 1600円、高大生 800円、小中生 500円
- ※20名様以上の団体は割引あり ※毎週土曜日は小中高校生入館無料

徳川美術館

THE TOKUGAWA ART MUSEUM
TEL:052-935-6262 FAX:052-935-6261

蓬左文庫

HOSA LIBRARY, CITY OF NAGOYA
TEL:052-935-2173 FAX:052-935-2174
〒461-0023 名古屋市東区徳川町